

市民参加型まちづくり1%システム (平成31年度1次募集) 審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採択結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	継続	弘前歩こう会	市民健康増進事業「第8回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」	弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信すること、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」をゆっくりと自分のペースで歩く健康増進事業を実施する。参加者には、ウォーキングの素晴らしさと岩木山からの絶景や紅葉の素晴らしさを体感していただく。	490,000	75.0	-	○	490,000	
2	継続	時敏地区青少年育成委員会	青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業「第6回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」	今日の子供たちが失いつつある日本の伝統的文化と昔の遊びに親しむ機会を創出し、時敏地区内の子供たちと高齢者がふれあうことで世代間交流を図ると共に、地域の大人が協力して地域の子供たちの健全な成長を培うことに対する理解につなげる。また、地区内の歴史・文化を学ぶ講座を新たに開催し、時敏地区の伝統文化と文化遺産のさらなる理解と保存継承の大切さを地区の子供たちに伝える。	387,000	81.3	-	○	387,000	
3	継続	弘前縄文の会	文化振興事業「第3回 大森勝山遺跡と世界遺産登録を学ぶ会」	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録の意義と登録後の活動や、登録候補遺跡群の一つである大森勝山遺跡などの価値について市民に再認識してもらい、地域・観光資源としての活用につなげていくための研修会などを開催する。また、子ども達には、大森勝山などで生活した縄文人やその文化が、いかに世界的価値の高い文化であったのか正しく理解するための場を提供していく。	480,000	75.2	-	○	480,000	
4	継続	西部仲町 自主防災会	防災・地域づくり・地域世代間交流事業「第3回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」	自主防災会を設立したのを機会として、町民全員を対象とした「避難訓練」や「炊き出し訓練」などを行い、避難方法・避難誘導・避難者への対応・炊き出しの仕方・消火器の扱い方などを検証し、今後の活動に役立てる。町会内で、災害弱者や孤立者を可能な限り生じさせないため、町民全員が協力しあい、災害対応に努めていく。	436,000	75.7	-	○	436,000	
5	新規	専門家集団「らの会」	士の付く仕事博覧会 資格の取り方・利用の仕方・よろず相談	弁護士・司法書士などのいわゆる「士業」について、専門性の違いや利用の仕方、資格の取り方を知ってもらい、より身近に感じてもらうために「士業」の博覧会を行う。また、専門家が集まるボランティア団体があり、定期的な相談会やミニセミナーを開催していることも知ってもらい、困りごとがある市民の役に立ちたい。	139,000	68.8	-	○	139,000	
6	継続	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	地産地消リサイクル推進事業	地域で出たごみは地域でリサイクルする「地産地消リサイクル」を、市民になじませ、普段リサイクルをすることが当たり前だと思って実行する市民が増えるように、自分達で取り組みそうなリサイクル運動を紹介し、参加を呼びかける。モニターになっていただいた人からは取り組んだ様子を写真と報告書で報告してもらい、事例を広く発信する。	462,000	77.3	-	○	462,000	
7	継続	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	リサイクルステーションモデル事業	ごみは燃やすものではなく、資源になるものだと知ってもらうため、モデル地域で生ごみ堆肥化に取り組んでもらう。モデル地域では、複数世帯で共用する大型電動コンポスト、埋め込み式家庭用生ごみ処理機などを使って、資源へとリサイクルしてもらい、これらの方法を市民に示すことで、市民に資源循環の取り組みへの参加を促す。	495,000	80.0	-	○	495,000	
8	新規	紺屋町 幸福会	健康講座(室内ゲーム)	現在行っている様々な活動の中でも、健康面や高齢者同士の交流の場として参加者から好評である「健康講座(室内ゲーム)」について、使用している用具が古くなり、続けていくことが難しくなったため、新しい用具で生き生きとした活動を行う。すでに活動へ参加している方はもちろん、地域の3分の2ほどいる60代以上の方へより広く周知し、ほかの活動へも興味を持ってもらうきっかけや、地域の高齢者同士のつながりを強くすることにもつなげたい。	100,000	75.1	-	○	100,000	
9	継続	弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会	HIROSAKI JAZZ STREET 2019	弘前駅前公園及び遊歩道の週末の散歩者・通行者が減少していることから、これらの場所を歩いたことがない市民が街歩きをするきっかけを作り出すため、市内外のJAZZバンドを多数招致し、ストリートライブ及びコンサートを開催する。イベントをきっかけに、より多くの市民が駅前の利便性に気づくとともに、弘前の玄関口として歩いていて気持ちのいい楽しい街を目指し、遊歩道を活用する人を増やして地域の活性化につなげる。	500,000	82.3	-	○	500,000	
10	継続	特定非営利活動法人 スポネット弘前	小学校体育支援事業「運動大好きプロジェクト」	子どもたちのスポーツ実施率が低下していることから、学校の教員と専門の指導者が連携することで体育の授業の充実を図る。子どもたちが楽しみながら体育の授業に打ち込める環境を作ることで、運動を好きになってもらい継続的に運動をすることのきっかけづくりとなり、健康増進や精神面の安定、健全育成にも寄与する。	490,000	83.5	-	○	490,000	
11	継続	特定非営利活動法人 スポネット弘前	障害者スポーツ環境整備事業～定期的な活動場所の提供～ユニバーサルスポーツクラブ	障がい者がスポーツを定期的に行うことができる場をつくり、継続的にスポーツに触れる機会を創出する。障がい者が日常的にスポーツを楽しんだり、競技選手や指導者の発掘、育成を図り、障がいに関係なく誰もがスポーツを楽しむことができる環境を整備していく。	435,000	81.8	-	○	435,000	

市民参加型まちづくり1%システム (平成31年度1次募集) 審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
12	継続	津軽保健生活協同組合	おこまりごと(無料)相談室	医療や福祉に関して「相談しても正確に伝えられない」、「どの窓口に行けばいいかわからない」、「気軽に相談できる場所がない」、あるいは「公的機関に相談に行くことに抵抗がある」といった市民が気軽に相談でき、一人でも多くの人が必要な支援を受けられるようにするため、毎月1回、現役の医師・看護師・社会福祉士による「おこまりごと相談室」を実施する。	130,000	84.9	-	○	130,000	
13	継続	子ども食堂すこやかプロジェクト	無料の学習支援と食事提供の子ども食堂	経済的に厳しい世帯の子どもや保護者に学習支援と温かい食事を提供することで孤食を防ぎ、にぎやかに楽しく食べる喜びを知ってもらうために、「子ども食堂」を実施する。また、1人でも多くの子どもや保護者の力になれるように、「目に見えない子どもの貧困」の実態を多くの市民や地域に知ってもらうことで、地域の協力やつながりを深める。	184,000	83.2	-	○	184,000	
14	新規	Peace of mind	ピースセレモニー in弘前2019	一人一人に平和について意識してもらうとともに、明るく堂々と生きていける市民を増やすため、「ピースセレモニー」を開催する。弘前から世界へ向けて平和を発信するとともに、世界の平和を願う高い視点に立って物事を見ることができ、自尊心が高まり、元気な市民、元気な弘前市をつくることを目指す。	247,000	24.9	公益性②…2.7、必要性(③…2.4、④…2.4)、実現性⑤…2.9、将来性(⑦…2.4、⑧…2.4)、費用の妥当性(⑨…2.0、⑩1.1)	×		(審査会での主な意見) 平和を願うという本事業の趣旨は理解できますが、一人一人の心の問題に対して補助金を支出することや、この活動によってどのように地域の活性化や地域愛を育むという効果に結びつけていけるのが疑問が残る。
15	継続	乳井町おこし協会	乳井町区域内放棄地の環境整備と美化活動	乳井町会内で放棄され崩壊寸前だった遺跡である茶臼館の沿道改修や、ホテルが集まるため池の泥上げ、さらには地域内の歴史を巡る小径の整備を進める。また、地域住民の参加を図りながら、茶臼館からの絶景を見る会やホテルの観賞会、歴史勉強会を実施することで、地域の良さを再認識してもらい、愛着を高めていく。	261,000	83.8	-	○	261,000	
16	継続	津軽ひろさきマーチング委員会	ひろさきの「古い街並み写真」の水彩写生を通じて街並みをアーカイブする重要性を再認識しよう「みんなで描こう ひろさき『古街』百景II」	白黒写真の展示と同時に当時の情報収集を行い、メインイベントでは白黒写真でしか残っていない風景を、見聞やある程度の史実に基づき、水彩画として着色する。また、プロのイラストレーターによる水彩画をポスタータイプのカレンダーにして、公共施設や地域にて掲示・配布する。より広く景観保存の重要性を周知し、併せて今の風景を大切にしようとする意識の向上を目指す。	409,000	76.9	-	○	409,000	
17	継続	津軽笛地域づくり実行委員会	津軽笛を通じた地域交流事業(第4回 全日本横笛コンクール)	全国トップレベルの笛奏者の演奏を市民が見る機会を作り、ひろさきの伝統文化に、今まで以上に興味を持ってもらうため、全国横笛コンクールを実施する。全国で唯一の横笛コンクールを予選段階から弘前で開催し、課題曲を「ねぶた囃子」にすることで、全国の笛奏者がねぶたを知る機会を創出する。また、コンクール出場者が小学校に訪問演奏をする機会を作ることで、コンクール出場者がねぶたに参加する機会を作るなど、来弘のきっかけもつくる。	500,000	67.5	-	○	500,000	
18	継続	ドリームマップ@ひろさき	主体的に生きる力を育む「キャリア教育・ドリームマップ授業」	変化に富むこれからの社会を、子どもたちが主体的に生きる力を育む手助けをするために、市内の小・中学生を対象に、キャリア教育である「ドリームマップ授業」を実施する。授業のプログラムを通して、自分のよいところを知り、将来の目標に向かって行動することができるように、自分と向き合う機会を創出する。	436,000	49.8	-	×		(審査会での主な意見) 子どもたちの自己肯定感を高めるための活動を熱心にされていることには賛同するが、事業に係る経費の内容に疑問が残る。
19	継続	Rainbow Muse Hiroasaki	弘前さくらコンサートVol.5	市民に質の高い音楽に触れてもらう機会を創出するため、一流のピアノ演奏家によるコンサートのほか、子どもから大人までのピアノ演奏、市民によるコーラス、ピアノと鍵盤ハーモニカの共演等、さまざまな音楽を交えたコンサートを開催する。このコンサートを機に、来場者も出演者も、生涯教育としても音楽に触れてもらえるように、幅広い音楽の楽しみ方を知ってもらう。	430,000	76.3	-	○	430,000	
20	新規	国吉獅子踊保存会	国吉獅子踊活動拡大事業	市指定無形民俗文化財である国吉獅子踊を今後途絶えさせないよう、東目屋地区住民が獅子踊に触れる機会を増やす。練習日や奉納の日を周知したり、子どもたちに呼びかけ、練習に参加してもらうことで、活動に興味を持ち、協力・参加してくれる人を増やしていく。	437,000	78.2	-	○	437,000	
21	継続	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会	みんなのウォークラリー大会(弘前の街中にある いろんな「祀」を見ながら歩こう)	市民の皆さんの楽しみ作り、健康づくりに寄与するため、みんなのウォークラリー大会を開催する。コマ図という地図を見ながらまちを歩き、今回は商店や建物・看板・標識など街中に潜む由来のありそうなものに注目することで、楽しみながら健康づくりのきっかけになることや、郷土への関心や愛着を育む。	142,000	77.8	-	○	142,000	
22	新規	ひろさき漢人	HIROSAKI伝承シアター	弘前を中心とした津軽地方には多種多様な民話や伝説があり、また全国的に著名な文学者も多数輩出しているが、若い世代の認知度や全国的な知名度はまだ低く感じられる。貴重で面白い文化が風化の一途をたどっていくことを防ぐため、朗読や演劇といったエンターテインメントで弘前の文化を現代および次世代に伝承していきたい。	500,000	68.4	-	○	500,000	
23	新規	まちなか応援隊	まちなか百縁せみなー	市民が主体的に活動し、積極的にまちと関わり、交流する場として、市民の縁(ネットワーク)を活かしたまちづくりを推進するために「まちなか百縁せみなー」を開催する。中心商店街は市民が生活する場としての役割が減少し、市民がまちなかに来ることも少なくなりつつあるので、中心商店街に賑わいを取り戻すきっかけとしたい。	500,000	52.1	-	×		(審査会での主な意見) まちなかに賑わいを作るきっかけとして、商店街関係者が講師となり講座を開催することは理解できますが、講座内容の詳細が未定であり、どのような人が集まるのかが不明瞭である。また、事業費の多くを印刷費が占めているため、抑える工夫をしていただきたい。

市民参加型まちづくり1%システム（平成31年度1次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
24	継続	弘前暮らしの保健室	弘前暮らしの保健室	介護の仕方や病気になった時の対処の仕方、施設のことなど、日々の生活の中で生じるちょっとした悩み事を相談できる場所をつくるため、清水交流センターで暮らしの保健室を開催する。健康チェックや調理実習のほか、体を動かせるダンベル体操・ラジオ体操などを通して、参加した人同士も気軽に話しができる居場所づくりを目指す。	124,000	74.0	-	○	124,000	
25	新規	弘前大学丹波研究室	さくらまつり駐車場空き情報リアルタイム発信事業	毎年多くの観光客や市民が訪れるさくらまつり期間内に、弘前公園周辺の道路や駐車場が混雑するのを緩和するため、弘前公園周辺及び弘南鉄道沿線の駐車場のうち7か所にセンサーを設置し、駐車スペースの空き状況をリアルタイムでWebページを使って発信する。公園を訪れる観光客や市民の、駐車場探しや渋滞によるストレスを軽減し、市街地や公園での滞在時間を増やす。	500,000	80.2	-	○	500,000	
26	継続	弘前市中国語を楽しむ会	「無料接客中国語セミナー・観光中国語ボランティア事業」	弘前への中国人観光客が増加していることから、中国人をおもてなしするための言葉を学ぶ、中国語のセミナーを開催する。一般的なおもてなしの言葉を覚えたい人向けと、商店街などで接客業をしている人向けの2種類のセミナーを開催し、四大祭りの時期には、JR弘前駅や弘前公園で実際に観光ボランティアとして、中国人観光客をおもてなしする活動を行う。	264,000	70.7	-	○	264,000	
27	継続	特定非営利活動法人 藤代地域ふれあいの会	いわなのつかみどり体験	子どもの頃にさまざまな体験をして、積極性や自立心などを身に付けながら成長してもらったり、青少年の健全育成を目的に、「いわなのつかみどり体験」を開催する。また、つかみどり競争に「大人の部」を新設し、子どもと大人が同じ体験を共有することで、地域の多世代交流を図り、親睦を深めてもらう。	325,000	70.7	-	○	325,000	
28	新規	清水地区産業まつり実行委員会	清水地区産業まつり	清水地区に関わる人が集うための「清水地区産業まつり」を開催する。地区内の企業などによるブースや久渡寺散策、ほたる観賞会を行い、清水地区内のさまざまな産業とふれあうことで、地域内外の交流や子どもたちの健全育成を図る。	179,000	78.7	-	○	179,000	
29	継続	NPO法人 harappa	harappaこどもびじゅつ部	月に1度、小学4～6年生を対象に、様々なジャンルのアート制作及び鑑賞体験を行うワークショップを開催する。成績や評価に捉われない自己表現の楽しさに気づくことで、芸術教育だけではなく心の教育や、新たに楽しく過ごせる場を得る可能性にもつなげる。また、子どもたちがこれから豊かに生きるための力を養う手助けとなることを目指す。	397,000	80.4	-	○	397,000	
30	継続	石川町会	大仏公園あじさいまつり	町会にある大仏公園と、公園内に咲くあじさいを広く市民に知ってもらうため、「あじさいまつり」を開催する。公園内の各所にクイズポイントを設置して公園内を巡ってもらったり、川柳や絵を募集し、祭り後に作品を弘南鉄道大館線の電車内に展示する。また、特別イベント日には、紙ひこうき大会やジャズ演奏、石川をより知ってもらうための朗読劇を実施し、多くの市民に大仏公園に足を運んでもらう。	500,000	79.4	-	○	500,000	
31	継続	弘前グローバル・アクション	「あのね、知ってる？ここにもフランス」プロジェクト	他国の文化に触れる機会をつくり他国の文化を身近に感じてもらうことや、異文化体験を通じて市民同士の交流の場を創出するため、手回しオルガンのワークショップを行う。また、弘前とフランスとの関わりがあるお店や人物などを紹介するリーフレットを制作し、外国文化を通じた弘前の魅力を再発見してもらうきっかけをつくる。	202,000	79.4	-	○	202,000	
32	継続	弘前市民の森の会	弘前市民の森で元気になろう	市民の心身の健康向上や不安解消を目的に、自然環境に恵まれた「市民の森」で各種健康法（森林散策、園芸、抹茶・押し花・陶芸・唱歌など）の体験を行う。また、各地域で押し花などの体験をしてもらいながら、市民の森での活動をPRしたり、地域で支え合えるつながりづくりをするため、地域に出向いての出張活動も行う。	271,000	76.0	-	○	271,000	
33	継続	津軽カタリスト	太宰治まなびの家 津軽カタリスト定期公演 事業	「弘前は太宰治研究の街である」ことを広くPRし、世間に浸透させることを目的に、太宰治の作品をアレンジして、ドラマリーディング形式で公演する。年4回、定期的に公演を行い、作品が書かれた時期ごとに特集を組んだり、季節性のある作品を取り入れ、太宰治作品を代表する不朽の名作をお届けする。	287,000	80.2	-	○	287,000	
34	継続	子育て支援サークルママーズクラブ	親子の触れ合い「親子じゃれつき遊び」と子どもの生活習慣・体力・社会性をはぐくむ「運動遊び」	子どもの運動の機会と、養育する親の情報交換の場として活用していただくことを目的に、親子で定期的に遊ぶ機会を提供する。子どもたちには運動習慣やチャレンジ精神を身に付けていただくことができ、また、ポディーメンテナンスということでお母さんのための教室も設けることで、保護者にもリフレッシュしていただく機会とする。新たに体力測定会を実施し、子どもの育ちを養育する親と一緒に考えていく。	111,000	80.0	-	○	111,000	
35	継続	おしごと体験広場 キッズハローワーク実行委員会	おしごと体験広場キッズハローワーク	子どもたちに、大人になることや働くことが素晴らしいと思ってもらうため、誰もが知っているメジャーな仕事から、地域性の強い仕事まで、社会には様々な仕事があることを体験・体感できる機会を創出する。また、社会の仕組みを感じ取ってもらうことで、職業観の醸成にもつなげる。	500,000	85.8	-	○	500,000	
36	継続	歴史と伝説の里「鬼沢の会」	鬼塚地域「歴史と伝説の里づくり事業」	鬼塚地域に伝わる「鬼伝説」や、義民・藤田民次郎の生涯を紹介し、それらに関連する地域の名所を散策したり、農業体験や郷土料理を試食するツアーを開催し、鬼塚の魅力を発信することで、地域の活力を生み出す。また、冬の活動として、『しめ縄奉納裸参り』を紹介するツアーを新たに実施し、さらに地域の伝統行事を発信していく。	475,000	81.8	-	○	475,000	

市民参加型まちづくり1%システム (平成31年度1次募集) 審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
37	継続	こぎんフェス実行委員会	第8回こぎんフェス	津軽地方に古くから伝わる「こぎん刺し」文化を発信し、観光客に知ってもらうことや、市民が弘前・津軽への誇りや愛着を醸成することを目的に、さくらまつり期間内に「こぎんフェス」を開催する。こぎんの展示やワークショップを行い、こぎんへの理解や関心をさらに深めてもらうきっかけを作る。また、市内のこぎんスポットを散策してもらうため、「こぎんマップ」を作成する。	500,000	79.4	-	○	500,000	
38	新規	久渡寺で応挙の幽霊実行委員会	久渡寺で応挙の幽霊	久渡寺が所蔵する円山応挙が描いたとされる幽霊画を、落語の演目「応挙の幽霊」を切り口として全国に広く伝える。また、弘前に伝わる貴重な芸術作品について考える機会を提供し、市民の「芸術とまちづくり」への関心を高める。	188,000	76.6	-	○	188,000	
39	新規	きもの街遊び隊	きもので「弘前」散歩inさくら&もみじまつり！！	着物で街歩きをするきっかけづくりとして、さくらまつりと菊と紅葉まつりに合わせて着物で街歩きをするイベントを行う。街歩きの他に弘前公園内の散策や工芸品製作体験、着物の着付け体験なども行い、市内外へ着物が似合う街としての弘前を発信する。	453,000	32.9	実現性⑥…2.9、費用の妥当性(⑦…2.0、⑩…1.8)	×		(審査会での主な意見) ・クリーニング代や着物レンタル代といった、事業費の大きな割合を占めるものは、できる限り市内業者を利用していただきたい。 ・家で眠っている着物を無償で借りて貸し出すという企画は素晴らしいですが、タイムスケジュールの組み方やイベントへの受入人数などをしっかりとシミュレーションし、再検討していただきたい。
40	継続	和徳歴史探偵団	～和徳の歴史の探求と伝説ある津軽の歴史の魅力発信事業～ 題「けの汁」の発祥の地とされていることを、次代を担う子どもたちに伝えながら、和徳の活性化につなげるため、小山内讃岐の守没後祭と「けの汁」コンテストを開催する。また、歴史講座を開催することで、地域住民に対する和徳地域の歴史の伝承を図る。	500,000	66.7	-	○	500,000		
41	新規	Liaison	クオリティ・オブ・ライフ フェア	病気になった人や看護をする人、介護をする人・される人が、現状よりも少しでもいい状態になってもらうため、生活の中で各々の楽しみや役割を見つけられるきっかけづくりのイベントを開催する。健康・美容・介護に関するブース等の体験を通して、「健康であること」の大切さを知って、気持ちを前向きに持ってもらうことで、健康で活力のあるまちづくりにつなげる。	299,000	75.6	-	○	299,000	
合計				41事業(新規11事業 継続30事業)	14,665,000			採択：37事業 不採択：4事業	13,029,000	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる